

## 意見交換会実施報告書

開催日時	23年11月8日 19時 分 ~ 21時 分
開催場所	平公民館
出席議員	竹村 武人（責任者、報告者） 荒澤 靖（司会） 眞嶋 強志（記録者） 和田 俊彦（記録者） 平林 英市 小林 治男
参加市民数	8人
議会報告内容	平成22年度決算報告
意見交換内容 (要望提言等)	<p>質問1 歳入において、市民法人税が2.3%の伸びを示した理由は何か。 回答1 日本全体が不況の中、大町市も例外ではない。企業利益の伸び悩みから、税収が落ち込んでいた。大町富士が撤退するというようなことも言われ大変心配されたが、リーマンショックからの景気を持ち直しがあり製造業全体の収益が伸び、法人税が当初の予想を超えて増収となった。ただ、個人所得は伸びていない。</p> <p>質問2 大町市の企業の景気動向はどうか。全体として上向きとなっているのか。 回答2 かなり難しいと思われる。例えば100社の企業が大町市にあったと仮定すれば、その企業の中には、赤字の企業、黒字の企業がある。輸出関連の仕事がよくなったとすれば、製造業の利益が増える。そのことによって、法人税が多く支払われ、市の歳入が増えることとなる。</p> <p>質問3 大町市の借金ほどのくらいか。市民1人あたりの金額はいくらか。他の自治体と比べるとどうか。 回答3 市債残高は、一般会計、特別会計を合わせて332億5千万円であり、市民1人あたり約100万円となる。県内他市町村と比べると上位となる。</p> <p>質問4 それは、市政がよくないということか。 回答4 大町市は近年、下水道事業、学校の改築、保育園の改築等の大型事業を行ってきたが、投資を行いながらも、毎年公債費比率を下げている。</p>

質問 5

交付税の算出方法はどのような内容か。

回答 5

決まった算出方法で総務省が計算している。

質問 6

市民に対するサービスの度合いからの借金の指数はどうか。

回答 6

一概に言うことは出来ない。

質問 7

大町市の市民サービスの目玉は何か。

回答 7

教育予算等が特徴である。

質問 8（要望）

仁科三湖の観光について、木崎湖のブラックバスがリリース禁止になり釣客が減少した。漁業組合との関係ですが、木崎湖の魅力を失うことになるのではないかと

回答 8

大事な問題なので、今後議論していく必要がある。

質問 9

木崎湖観光を進めていく考え方はどのような内容か。

回答 9

自転車競技等いろいろな方策を考えていけばどうか。看板等の設置なども検討が必要と思う。

意見・要望 1

仁科三湖整備計画が停滞している。看板の設置も計画の中にあるのに実現していない。仁科三湖整備計画推進地域会議を立ち上げたが、最近は2年開催されていない。観光地として整備を積極的に行っていただきたい。行政と議会と一緒に積極的に進めてもらいたい。

意見・要望 2

新宿の高速バスのターミナルに、大町市のポスターがない。大町駅に映画「岳」のポスターがないなど手法に問題がある。

回答

駅へ掲示は難しいと思われる。

質問 10

議員は東日本大震災の災害ボランティアに入ったか。

回答 10

宮城県の石巻と大槻町にボランティアに行った議員が1名いるほか数名の議員が社会福祉協議会などが主催したボランティ

アに参加した。

意見・要望 2

防災について、避難訓練をもっと実効性のあるものにするために、全市を対象とし実際の避難場所に避難してみるなど工夫をしてはどうか。

回答

全市を対象として行っている。

質問 1 1

非常食の管理はなされているか。

回答 1 1

公民館等に準備されている。防災マップを活用していただきたい。

質問 1 2

防災訓練が市民に周知されていない。回覧板等で周知を図ればどうか。

回答 1 2

市の広報等で知らせているので、確認してほしい。

質問 1 3

自治会の集まりの中で、消火器訓練や炊き出し訓練も合わせて行えばどうか。

回答 1 3

それぞれの自治会の事業として行っていただきたい。

質問 1 4

避難施設に対象地区の住民が全員収容できるのか。

回答 1 4

難しいと思われる。一旦、非難し安否等の確認後に他の避難施設に振り分ける作業が行われると思う。

質問 1 5

議会だよりについて、前回の市立大町総合病院に対する一般質問の数字に誤解があるように聞いているが、どう対応するか。

回答

今後、議会便り編集委員会において議論していく。

質問 1 6

赤い羽根共同募金を強制的に組長が集めることに抵抗がある。任意の募金ではないのか

回答 1 6

各自治会にて行うことである。

意見・要望 3

	<p>ごみ焼却施設について議会の対応はどうかと議長に聞いたら、議会はやるべきことをやったので、あとは行政がやることだという返答があった。市有地があるのだからその利用を考えてはどうか。</p> <p>質問 17 3市村が一緒になれない理由に分別のレベルが違いがあり白馬村のごみはきたないとの話を聞いた。</p> <p>回答 17 現在は改善されてきている。</p> <p>質問 18 今日、参加してみて参加人数が少なく、住民はこんなに議会に対して興味が無いことに驚いている。</p> <p>回答 18 このような意見交換会を開催して行きたい。今日の意見は必要に応じて行政にも伝えていく。また特別委員会等でも協議するよう努力していく。</p>
<p>その他 特記事項</p>	

23年11月30日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 竹村 武人 ㊟